

作成日 2022年04月01日

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 :

製品名称 : 空間衛生除菌水クリンメソッド及び超快適除菌水ドクター・パオ

製品番号(SDS NO) : Clean_Method-1

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 : 除菌水

供給者情報詳細

供給者 : 株式会社エム・アイ・シー

住所 : 神奈川県川崎市宮前区神木本町4-7-1 ワコーレ溝の口Ⅱ104

電話番号 : 044-982-4888

FAX : 044-982-6171

緊急連絡先電話 : 044-982-4888

2. 危険有害性の要約

製品のGHS分類、ラベル要素

GHS分類

環境有害性

水生環境有害性(急性):区分 1

水生環境有害性(長期間):区分 2

(注)記載なきGHS分類区分:該当せず/分類対象外/区分外/分類できない

GHSラベル要素



注意喚起語:警告

危険有害性情報

水生生物に非常に強い毒性

長期継続的影響により水生生物に毒性

注意書き

安全対策

環境への放出を避けること。

応急措置

漏出物を回収すること。

廃棄

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

混合物/単一化学物質の選択 :

混合物

成分名	CAS No.	含有量(%)	化審法番号
次亜塩素酸ナトリウム	7681-52-9	< 1	1-237

注記:これらの値は、製品規格値ではありません。

記載なき成分は日本公表危険物質リスト(NITE 平成28年度)に該当しません。

危険有害成分

毒物及び劇物取締法, 安衛法「表示、通知すべき有害物」, 化管法に該当する危険有害成分なし

4. 応急措置

応急措置の記述

吸入した場合

気分が悪いときは医師に連絡すること。

皮膚(又は髪)に付着した場合

皮膚刺激が生じた場合: 医師の診断/手当てを受けること。

眼に入った場合

眼の刺激が続く場合: 医師の診断/手当てを受けること。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

周辺設備に適した消火剤を使用する。

この製品自体は燃焼しない。

消火を行う者への勧告

特有の消火方法

関係者以外は安全な場所に退去させる。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

適切な保護具を着用する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

不活性の物質(乾燥砂、土など)に吸収させて、容器に回収する。

二次災害の防止策

漏出物を回収すること。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

注意事項

眼に入らないようにする。

配合禁忌等、安全な保管条件

適切な保管条件

容器を密閉しておくこと。

涼しいところに置き、日光から遮断すること。

乳幼児の手の届かないところに保管すること。

8. ばく露防止及び保護措置

管理指標

管理濃度データなし

許容濃度

日本産衛学会の許容濃度データなし

ACGIH 許容濃度データなし

ばく露防止

設備対策

手洗い/洗顔設備を設ける。

衛生対策

- 眼につけないこと。
- この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
- 取扱い後はよく手を洗う。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

物理的状态

- 形状：液体
- 色：無色、透明
- 臭い：わずかな塩素臭
- pH：6.0 - 6.5

物理的状态が変化する特定の温度/温度範囲

- 初留点/沸点： $\geq 100^{\circ}\text{C}$
- 引火点：適用外（不燃性）

溶解度

- 水に対する溶解度：混和する
- 溶媒に対する溶解度：アルコールに溶ける

10. 安定性及び反応性

化学的安定性

通常の保管条件/取扱い条件において安定である。

11. 有害性情報

毒性学的影響に関する情報

急性毒性データなし

局所効果

皮膚腐食性・刺激性

- [日本公表根拠データ]
- (次亜塩素酸ナトリウム)
- ラビット 重度の刺激性 (EU-RAR, 2007)

眼に対する重篤な損傷・刺激性

- [日本公表根拠データ]
- (次亜塩素酸ナトリウム)
- ラビット 重度の刺激性 (EU-RAR, 2007; IUCLID, 2000)

感作性データなし

生殖細胞変異原性データなし

発がん性データなし

催奇形性データなし

生殖毒性データなし

短期ばく露による即時影響、長期ばく露による遅延/慢性影響

特定標的臓器毒性

- 特定標的臓器毒性(単回ばく露)
- [区分3(気道刺激性)]
- [日本公表根拠データ]
- (次亜塩素酸ナトリウム)
- 気道刺激性 (EU-RAR, 2007)

吸引性呼吸器有害性データなし

12. 環境影響情報

生態毒性

水生毒性

水生生物に非常に強い毒性

長期継続的影響により水生生物に毒性

水生毒性(急性) 成分データ

[日本公表根拠データ]

(次亜塩素酸ナトリウム)

甲殻類(ニセネコゼミジンコ属) LC50=0.005mg FAC/L/24hr (EU-RAR, 2007)

水生毒性(長期間) 成分データ

[日本公表根拠データ]

(次亜塩素酸ナトリウム)

魚類 NOEC=0.005 mgTRC/L (EU-RAR, 2007)

残留性・分解性データなし

生体蓄積性データなし

土壌中の移動性データなし

オゾン層破壊物質データなし

13. 廃棄上の注意

廃棄物の処理方法

環境への放出を避けること。

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類

番号 : 3082

品名(国連輸送名) :

環境有害物質、液体、N.O.S.

国連分類(輸送における危険有害性クラス) : 9

容器等級 : III

指針番号 : 171

特別規定番号 : 274; 331; 335; 375; A97; A158; A197

環境有害性

MARPOL条約附属書V 海洋環境に有害な物質

水生環境有害性: 急性区分1 該当物質

次亜塩素酸ナトリウム

水生環境有害性: 長期間区分1, 2 該当物質

次亜塩素酸ナトリウム

バルク輸送におけるMARPOL条約附属書II 改訂有害液体物質及びIBCコード

有害液体物質(Y類)

次亜塩素酸ナトリウム

15. 適用法令

当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則/法令

毒物及び劇物取締法に該当しない。

労働安全衛生法に該当しない。

化学物質管理促進(PRTR)法に該当しない。

消防法に該当しない。

化審法に該当しない。

船舶安全法

有害性物質 分類9

航空法

その他の有害物件 分類9

水質汚濁防止法

指定物質

次亜塩素酸ナトリウム

法令番号 11

16. その他の情報

参考文献

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, (5th ed., 2013), UN
Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 19th edit., 2015 UN
Classification, labelling and packaging of substances and mixtures (table3-1 ECNO6182012)
2016 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)
2018 TLVs and BEIs. (ACGIH)
<http://monographs.iarc.fr/ENG/Classification/index.php>
JIS Z 7253 (2012年)
JIS Z 7252 (2014年)
2017 許容濃度等の勧告 (日本産業衛生学会)
Supplier's data/information
化学品安全データ管理システム "GHS Assistant" 株式会社アサヒグラフィック
GESTIS-Stoffdatenbank
Pub Chem (OPEN CHEMISTRY DATABASE)

責任の限定について

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。
ここに記載したGHS分類区分の算定根拠は現時点における日本公表データ (NITE 平成28年度)です。